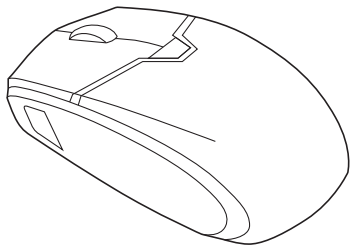


カメラ付マウス取扱説明書

EEX-MAKH02



最初に ご確認ください	●マウス本体		1台
	●ドライバソフト(Windows用CD)		1枚
	●取扱説明書		1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

山陽トランスポート有限会社

店舗名: イーサプライ <http://www.esupply.co.jp>
岡山県倉敷市児島神田町1861 TEL: 086-473-9152

目次

- はじめに
- 健康に関する注意
- 警告
- 対応機種・対応OS
- 各部の名称とはたらき
- 本製品をUSBポート接続する際の注意

Windows 7またはWindows 8/パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

- マウスをパソコンに接続
- 本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法(カメラモード)
- ドライバソフトをインストールする前にお読みください
- 付属のドライバソフトをインストール
- ドライバソフトの特長
- 「故障かな…」と思ったら

1.はじめに

この度は、カメラ付マウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.警告

■テレビ・ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることで受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。ご使用のパソコンシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組合わせてお試しください。

- テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
- テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
- テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにパソコンを接続してください。
- 状況に応じ、テレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4.対応機種・対応OS

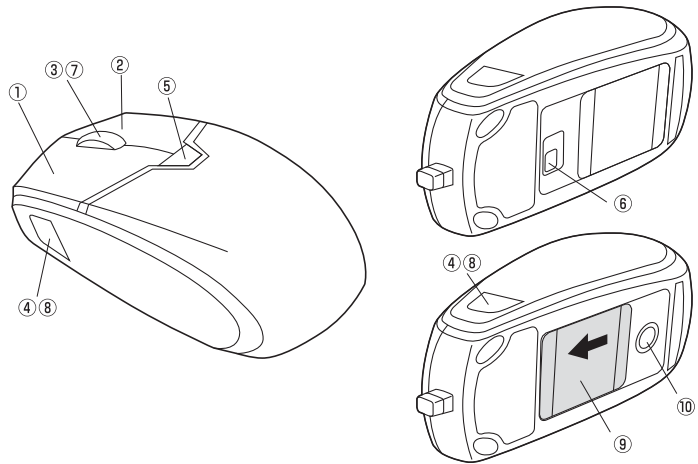
■対応機種

●Windows搭載(DOS/V)パソコン ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

■対応OS

●Windows 8・7・Vista・XP ※機種により対応できないものもあります。

5.各部の名称とはたらき



- ①左ボタン 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。
- ②右ボタン 右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行います。またポップアップメニューの表示も行うことができます。
- ③ホイール・スクロールボタン インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

- スクロールモード インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
- ズーム ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- ④サイドボタン マウスモード時、WEBブラウザで「戻る」の操作が行えます。
- ⑤カメラモードLED カメラモードの状態になると点灯します。
- ⑥ブルーLEDセンサー 光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。
- ⑦ビデオボタン カメラモード時、ビデオ録画開始・停止ボタンになります。
- ⑧シャッターボタン カメラモード時、静止画撮影に使用します。
- ⑨カバー カバーをスライドすることでカメラモード・マウスモードを切替えます。
- ⑩レンズ 撮影用レンズです。被写体に向けてください。

6.本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

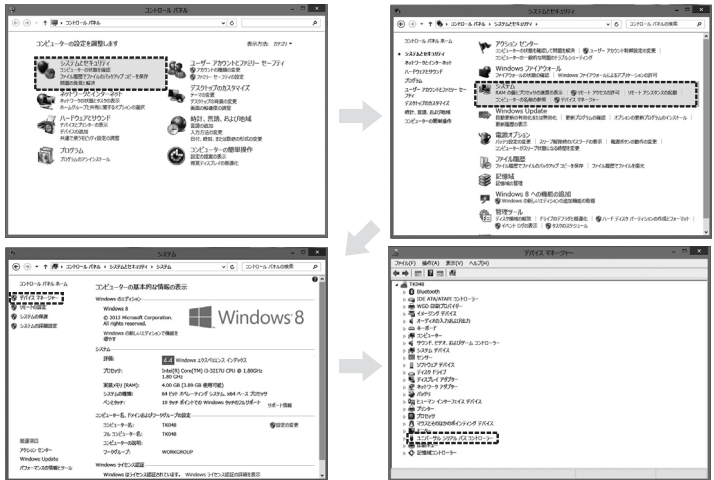
〈Windows 8の場合〉

タッチパネル操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

マウス(タッチパッド)操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何も無いところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「i」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

6.本製品をUSBポート接続する際の注意(続き)

<Windows 7・Vista・XPの場合>

「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではファクトリ状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のペンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なる場合があります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

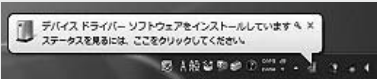
●BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

Windows 7またはWindows 8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

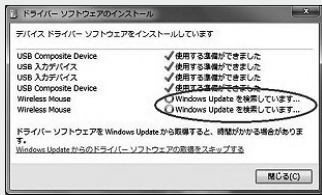
インターネットに接続されたWindows 7やWindows 8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1]使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2]Windowsのドライバインストール設定を変更する。

<Windows 7の場合>

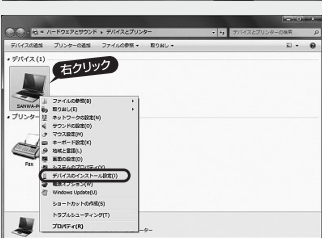
(変更後は元に戻れることをお勧めします)

①「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。

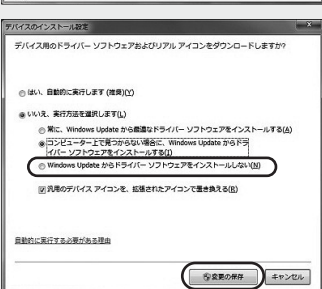


②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④「いいえ」を選択し、「コンピューターの…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

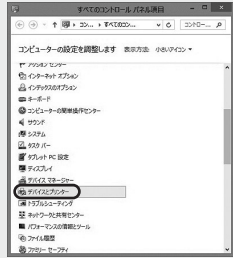


<Windows 8の場合>

①「アプリ一覧」を開き、「コントロールパネル」を開きます。

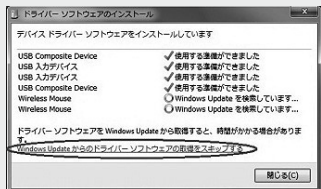


②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。



[3]Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「(最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ)を参照」[Windows Update からのドライバソフトウェアの取得をスキップする]をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

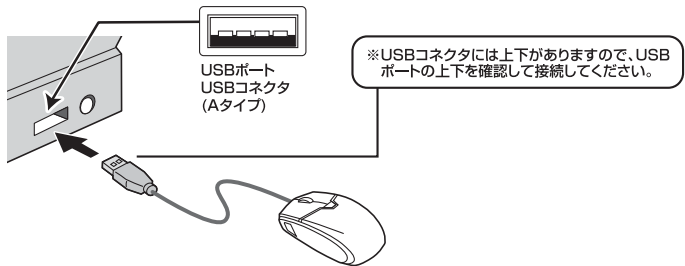


7.マウスをパソコンに接続

■マウスを接続

※注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

- ①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- ②本製品のUSBコネクタをパソコンのUSBポートに接続します。



③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。

<Windows 8の場合>

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

※インストールに時間がかかる場合があります。また、時間がかり過ぎて認識されない場合は「7.本製品をUSBポート接続する際の注意」内の「Windows 7またはWindows 8/パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について」をご確認ください。

<Windows 7の場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」

「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

※インストールに時間がかかる場合があります。また、時間がかり過ぎて認識されない場合は「7.本製品をUSBポート接続する際の注意」内の「Windows 7またはWindows 8/パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について」をご確認ください。

<Windows Vistaの場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」

「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows XPの場合>

タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。



- 付属のドライバソフトをインストールしなくても通常のマウス、WEBカメラとして使用できます。
- 底面のカバーをスライドすることでマウスモード・カメラモードを切替えてください。
- ※使用ソフトの種類やパソコンの機種によっては認識されない場合もあります。

<ご注意>

- マウスモードではマウス機能のみ、カメラモードではカメラ機能のみご使用できます。
- ACアダプタのないUSBハブや、USBハブ付きキーボードなどのポートでは正常に動作しない場合があります。パソコン本体に直接、もしくはACアダプタ付きのUSBハブへ接続してください。
- USB延長ケーブルを使用すると正常に認識されない場合があります。

8.本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法(カメラモード)

正常にインストールが終了すると、「デバイスマネージャー」の画面でカメラとしてインストールされている事が確認できます。

<Windows 8の場合>

タッチパネル操作の場合

「スタート画面(modern UI)」を開く→「メニューバー」(画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる)→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内の「デバイスマネージャ」

マウス(タッチパッド)操作の場合

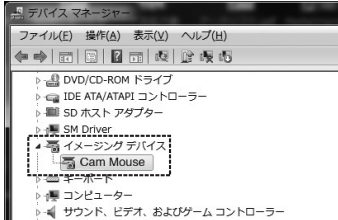
「スタート画面(modern UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何も無いところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内の「デバイスマネージャ」

<Windows 7・Vistaの場合>

画面左下の「[Windows]」ロゴマークをクリック→「コンピュータ」を右クリック→「プロパティ(R)」をクリック→「コンピュータの基本的な情報の表示」の画面内の「デバイスマネージャ(M)」

※途中、「ユーザーアカウント制御の注意画面」が表示されることもあります。そのまま続行してください。

(Windows 8・7・Vistaのデバイスマネージャー画面)



デバイスマネージャーの一覧の中に「イメージングデバイス」が表示されます。左側の「>」マークをクリックすると、その下に「Cam Mouse」と表示されます。

<Windows XPの場合>

「システムのプロパティ」の「ハードウェア」タブの中の「デバイスマネージャ」



デバイスマネージャーの一覧の中に「イメージングデバイス」が表示されます。左側の「+」マークをクリックすると、その下に「USBビデオデバイス」と表示されます。

9.ドライバソフトをインストールする前にお読みください

※重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウス・カメラの基本的な機能は使えます。撮影画像の編集やビデオ録画、QRコードの読み取りなど特別な機能を使う場合、添付のドライバソフトのインストールが必要になります。

■内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社パソコンにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを切り離すか、添付ドライバをインストールなさらずにお使いください。各ユーティリティによって切り離し方法が異なります。下記をご覧ください。

- NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ→マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。
- 東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。
- Lenovo ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Lenovo Trackpoint」をアンインストールしてください。
- Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ→マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスに適していない……」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

例) NEC PC98-NXの場合

NEC PC98-NXにマウスを接続すると

- スクロールが動作しない。
- カーソルのスピードを変更しても、再起動すると元に戻ってしまう。
- スクロールの設定ができない。
- コントロールパネルのマウスが開かない。

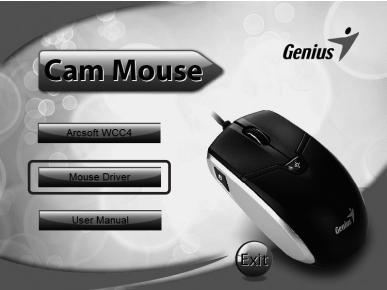
などの症状が発生することがあります。
これは、タッチパッドのユーティリティの影響です。

10.付属のドライバソフトをインストール

付属のドライバソフトをインストールする際は、他のアプリケーション等をすべて終了させてから行ってください。

- Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。
 - インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。
「次の不明な発行元からのプログラムにこのコンピューターへの変更を許可しますか?」という表示が出る場合は、「はい(Y)」を選択してください。
- ※自動的に起動しない場合はCD-ROMドライブ内の「[setup.exe]」を実行してください。

<マウスドライバーのインストール>



- 最初にマウスドライバーをインストールします。
「Mouse Driver」をクリックしてください。

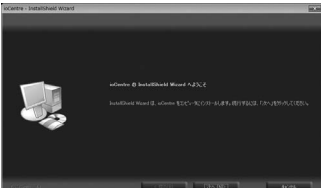
※インストールを中断する場合は「EXIT」をクリックしてください。

10.付属のドライバソフトをインストール



- 「ioCente - InstallShield Wizard」
「設定言語の選択」

日本語を選択し、「次へ(N)」をクリック



- 「ioCente の InstallShield Wizardへようこそ」

「次へ(N)」をクリック
(インストールを開始します)

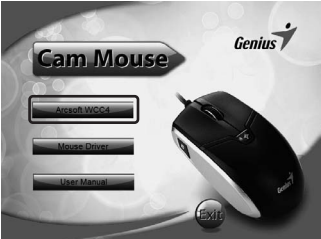


- 「InstallShield Wizardの完了」

再起動しても良ければ、
「はい、今すぐコンピューターを再起動します。」
を選択して「完了」をクリック

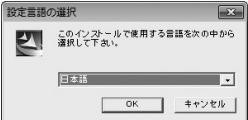
パソコンを再起動します。

<付属ソフト「Arcsoft WCC4」のインストール>



- 続いて付属ソフト「Arcsoft WCC4」をインストールします。
再度CD-ROMから「[setup.exe]」を実行してください。

「Srcsoft WCC4」をクリック



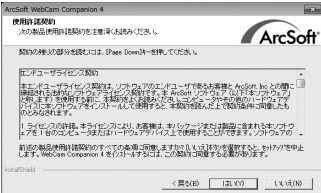
- 「設定言語の選択」

日本語を選択し、「OK」をクリック



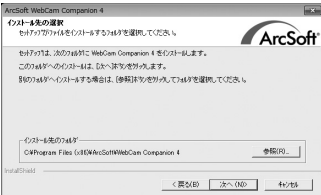
- 「WebCam Companion 4用の InstallShield Wizardへようこそ」

「次へ(N)」をクリック



- 「使用許諾契約」

「はい(Y)」をクリック



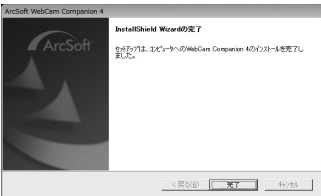
- 「インストール先の選択」

インストールするフォルダを選択し、
「次へ(N)」をクリック



- 「プログラムフォルダの選択」

インストールするプログラムフォルダを選択し、
「次へ(N)」をクリック
(インストールを開始します)



- 「InstallShield Wizardの完了」

「完了」をクリック
(インストール完了です)

<ドライバソフトの起動>

インストールが完了すると、本製品底面のカバーをスライドしてカメラモードにすることで、自動的にArcSoft「WebCam Companion」が起動するようになります。
またはデスクトップ上の「WebCam Companion」アイコンをダブルクリックして起動させてください。

11.ドライバソフトの特長



●キャプチャ画面
ホーム画面にもどる 画面の切替え



<A部アイコン>

	フルスクリーン表示 (ESCキーで元のサイズに戻る)		撮影設定<※1> (フォーマット、画質、連続撮影など)
	カメラ設定 (明るさ、コントラストなど)		カメラとの接続を切断
1600 x 1200 画像サイズ設定			

※1:「撮影設定」→「ビデオ」の「ビデオデバイス」を「Cam Mouse」に設定してから使用してください。



<D部アイコン>

	QRコード読み取り		静止画撮影ボタン<※2>
	静止画連続撮影(バースト) (撮影設定で設定した枚数を連続撮影)		自動撮影(被写体の動きが止まると自動的に静止画を撮影します)<※4>
	動画撮影ボタン<※3> (もう一度押すと停止)		音声録音 (※別途音声入力の設定が必要です)
	ライブ注釈(撮影前の映像に書き込みなどの編集を加えることができます)		

※2:マウス本体のシャッターボタン(サイドボタン)でも静止画撮影が可能です。

※3:マウス本体のホイール/スクロールボタンでも動画撮影が可能です。

※4:自動撮影について

自動撮影モード: 被写体の動きが止まると自動的に静止画を撮影します。
Vサインモード: 指のVサインを検出すると自動的に撮影します。(カメラを水平に持ち、被写体の人物との距離を約50〜60cm程度に保つとVサインが検出されやすいです。検出されない場合、イラストが画面内に表示されますので、被写体の人物がイラストと同じ位置になるようにすると検出されやすくなります。)

<E部アイコン> ※C部から対象となる撮影された画像を選択してから行ってください。

	ファイルの再生(プレビュー)		ファイルの保存場所表示
	メールで送信		YouTube, Fricker, twitter, Facebookなどに送信
	印刷		削除

11.ドライバソフトの特長

●ファンフレーム画面



●編集画面

G部から編集する画像を選択し、H部で表示・編集します。

それぞれのサービスへ送信



<部アイコン・スライダー>



<J部アイコン>

	元に戻す(Undo)		やり直し(Redo)
	拡大		縮小
	左に90°回転		右に90°回転
	左右反転		画像サイズ変更
	指定範囲で切り抜き		

12.「故障かな…」と思ったら

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご利用の際は、トラッキング性能が低下する場合がありますので、避けてください。
- 2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご利用になってみてください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

1. ハイカラーモードを選択してください。
2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。このため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

Q.カメラが動作しない。

1. Windows XPをご使用でService Pack 1.0以前のバージョンをご使用の場合Windows UpdateでService Pack 2.0以降にアップデートを行ってください。

Q.メッセージングソフトでできない

1. ソフトにより対応していない場合があります。また、インターネット接続の際にファイヤーウォールを使用している場合、テレビ会議用には使用できない可能性があります。

Q.映像の動きが悪い、スムーズに動かない。

1. パソコンの性能、インターネット回線の速度により大きく異なります。